

枚方市内のキャンパスで 学んでみませんか？

ひらかた市民大学は市民の皆さんに枚方市内の大学の専門的な知識・情報を学習できる講座を提供し、生涯学習の推進と生きがいの増進を図ることを目的として開催しています。

受講
無料

ひらかた市民大学

2018

10/27
(土)

大阪歯科大学

- ①そのいびき zzz 睡眠時
無呼吸症かもしれません！
～歯科ができる いびき・無呼吸の治療～

時間:10:00～12:00

定員:80名

講師:大阪歯科大学 歯学部 高齢者歯科学講座
助教 奥野 健太郎さん

会場:大阪歯科大学 楠葉学舎 大学院講義室

10/27
(土)

関西外国語大学

- ②シルクロードの暮らしと芸能

時間:14:00～16:00

定員:50名

講師:関西外国語大学 英語国際学部
教授 鶴島 三壽さん

会場:関西外国語大学 中宮キャンパス 6号館(ICC棟)

11/3
(土)

大阪工業大学

- ③おとなのための
プログラミング体験

時間:10:00～12:00

定員:50名

講師:大阪工業大学 情報科学部
教授 中西 通雄さん

会場:大阪工業大学 情報科学部 第5情報処理演習室

11/10
(土)

摂南大学

- ④入院中の転倒予防

～知っておきたい転ぶ理由と、
備えて欲しい入院セット～

時間:10:00～12:00

定員:30名

講師:摂南大学 看護学部
講師 小川 宣子さん、助教 田中 真佐恵さん
助教 吉井 輝子さん

会場:摂南大学 枚方キャンパス 老年精神在宅実習室

11/18
(日)

関西医科大学

- ⑤医療と介護の連携を目指して
～住み慣れた地域での療養生活を多くの職
種が連携して支援します～

時間:10:00～12:00

定員:100名

講師:関西医科大学 理事長特命教授
高山 康夫さん

会場:関西医科大学 オープンラウンジ

■お申込み方法(事前申込みが必要です。)

10月1日(月)10時から電話・FAX・メール・はがき
で生涯学習課まで(各先着順)。

■お問い合わせ先

会場へのアクセス方法や申込み等については
枚方市生涯学習課まで。
〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1-20
TEL:072-841-1409/ FAX:072-841-1278
Mail:bosyu-sgakusyu@city.hirakata.osaka.jp

■主催

学園都市ひらかた推進協議会
(大阪工業大学・大阪歯科大学・関西医科大学・
関西外国語大学・摂南大学・枚方市)

■大阪歯科大学 (枚方市楠葉花園町8-1)

① 10月27日(土) 10:00~12:00



そのいびき zzz 睡眠時無呼吸症かもしれません！～歯科ができる いびき・無呼吸の治療～

講師：大阪歯科大学 歯学部 高齢者歯科学講座 助教 奥野 健太郎（おくの けんたろう）さん

睡眠時無呼吸症は、いびきだけではなく、睡眠の質が悪くなり、昼間の眠気にも繋がります。最近では、高血圧や糖尿病、動脈硬化といった生活習慣病の悪化・発症因子となり、脳卒中や心筋梗塞にも関わることが分かってきました。そして、いびきは睡眠時無呼吸のサインです。たとえ、いびきや眠気に困っていても、10年、20年後の健康維持のために、治療すべき病気です。無呼吸治療により良い健康を手に入れましょう。

■関西外国語大学 (枚方市中宮東之町16-1)

② 10月27日(土) 14:00~16:00



シルクロードの暮らしと芸能

講師：関西外国語大学 英語国際学部 教授 鶴島 三壽（うしま みつひさ）さん

ウズベキスタンの「シャシュ・マカーム」、「ナウルーズ」、「プロフに関わる文化・伝統」、中国・新疆ウイグル自治区の「ムカーム」はユネスコの無形文化遺産に登録されています。ナウルーズは新年、春の到来を祝う祭りで、プロフは日本でいうピラフです。マカームやムカームは、多くの楽曲によって構成される歌と踊りで、使用楽器の多様性が特徴的です。今回は、これらについて、写真や映像資料を使いながら紹介します。

■大阪工業大学 (枚方市北山1-79-1)

③ 11月3日(土) 10:00~12:00



おとなのためのプログラミング体験

講師：大阪工業大学 情報科学部 教授 中西 通雄（なかにし みちお）さん

「大学新入試にプログラミング試験？」今年5月にこんなニュースを見た人もおられるでしょう。2020年度から小学校でプログラミング教育が必修化されるなど、日本の教育は大きく変わろうとしています。本講座では、プログラミングを体験していただくことで、コンピュータがどのようなものを理解していただくことを目的とします。

■摂南大学 (枚方市長尾峠町45-1)

④ 11月10日(土) 10:00~12:00



入院中の転倒予防～知っておきたい転ぶ理由と、備えて欲しい入院セット～

講師：摂南大学 看護学部 講師 小川 宣子（おがわ のりこ）さん
助教 田中 真佐恵（たなか まさえ）さん
助教 吉井 輝子（よしい てるこ）さん

加齢によって転倒すると骨折をしやすくなります。入院すると環境が変わったり、お薬の影響で転倒しやすくなります。しかし一般の方々には「病院は安心なところ」と思われている方が多くおられます。今回は、なぜ入院すると転倒しやすくなるのかを知っていただき、入院中に転ばないために準備して欲しい入院セットの紹介や、ベッドの上でもできる簡単な足の運動を一緒に体験していただきます。

■関西医科大学 (枚方市新町2-5-1)

⑤ 11月18日(日) 10:00~12:00



医療と介護の連携を目指して

～住み慣れた地域での療養生活を多くの職種が連携して支援します～

講師：関西医科大学 理事長特命教授 高山 康夫（たかやま やすお）さん

どのような疾患の入院でも、退院後に元の生活に戻るまでには薬の服用や機能回復のためのリハビリテーションなど療養期間が必要です。特に高齢の方は、介護保険の利用など地域社会からの支援がなければ自宅での療養は困難です。関西医科大学が取り組む訪問看護ステーション、デイケアセンターおよびケアプランセンターを紹介し、看護師や療法士およびケアマネージャーなど多職種が連携して在宅での療養生活をどのように支援して行くのかをお話します。また、デイケアセンターなどで行われる最先端機器を利用したリハビリの紹介もさせていただきます。

⚠️ お越しの際のお願い



①大阪歯科大学、②関西外国語大学、③大阪工業大学には駐車場がありません。また、④摂南大学は駐車場の台数に限りがあります。ご来場の際は公共交通機関等をご利用ください。

なお、⑤関西医科大学は有料の附属病院駐車場を利用することができます。